

2022年3月3日

## カザン世界冬季大会に関連する声明

SO 国際本部は、悲しみと失望、そして深い悔しさとともに、2023年1月21日に予定されていたロシアのカザンでの冬季世界大会の開催を断念することを本日発表します。

半世紀以上にわたり、スペシャルオリンピックスのアスリート、ボランティア、ファミリー、仲間は、世界中の知的障害のある人たちの尊厳、喜び、そしてインクルージョンのために、非政治的、無党派的な力でした。その精神に基づき、私たちのムーブメントは190カ国以上のコミュニティで実現されています。私たちのフィロソフィーはシンプルです。私たちは、知的障害のある人たちとその友人やファミリーの尊重、機会、発言力を高めるために、私たちのムーブメントに参加したいと考える世界中の国、都市、村、コミュニティ、学校、クラブと協力したいと考えています。私たちの唯一の限界は、SO組織の有効性と独立性、そしてアスリートとコミュニティの安全を守るための能力です。

カザンでの冬季世界大会の開催も、アスリートとコミュニティの安全も、もはや保証することはできません。ウクライナでの恐ろしい暴力、国際社会が実施した大規模な制裁、そして世界中で経験されている不確実性と恐怖により、続行することが不可能になっています。私たちは、ウクライナのアスリートやコミュニティが体験している恐怖と破壊に大きくショックを受けています。知的障害のある人たちは、パンデミックが発生したときと同様に、この戦争でも不均衡で、不公平で、悲劇的な苦しみを味わっています。私たちは、平和を願い、暴力の即時停止を求める世界中の何百万人もの声に加わります。

この中止は、私たち、ウクライナのアスリート、ロシアのアスリート、そして何年も競技のためにトレーニングをしてきた世界中のアスリートにとって、大変ショッキングなものです。私たちは、この大会を成功させるために何年も活動してくれたロシア国内および世界中の善意の人々に感謝しています。大会は開催されませんが、私たちは現在から将来にわたって、現地のスペシャルオリンピックスプログラムと協力関係を続けていくことを約束します。

私たちは、政治的、国家的、その他の境界線に関係なく、アスリートへのコミットメントに断固とした姿勢で臨みます。私たちは、アスリートたちが言葉によって、ビジョンによって、そして模範によってリードするインクルージョンの世界的なムーブメントを創り出すために、何事も辞さない人々のコミュニティです。私たちは、今後数日間、数ヶ月間、そして数年間、新しい、より強力な方法でその使命に注力し続けます。